

【表 5】 事業所での立場（2条件のみ該当ケース）

	集計対象件数全体										「事実と相違あり」と回答した者									
	事業主		役員		従業員		不明		計		事業主		役員		従業員		不明		計	
D	56	17%	41	12%	187	56%	49	15%	333	100%	7	12%	5	9%	44	77%	1	2%	57	100%
E	82	23%	75	21%	126	36%	71	20%	354	100%	10	26%	11	29%	17	45%	0	0%	38	100%
F	8	2%	12	3%	239	65%	109	0%	368	100%	1	3%	2	6%	30	88%	1	3%	34	100%
計	146	14%	128	12%	552	52%	229	22%	1,055	100%	18	14%	18	14%	91	71%	2	2%	129	100%

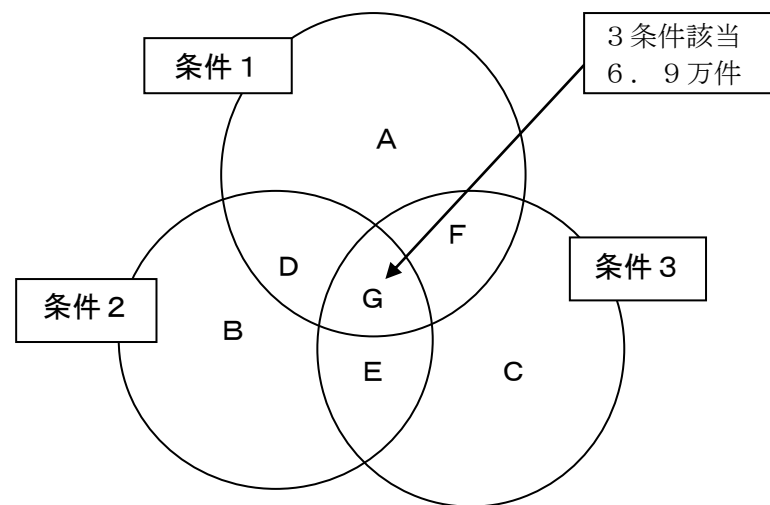
	「事実と相違あり」かつ「記録回復申立ての意志あり」と回答した者										「事実と相違あり」かつ「記録回復申立ての意志なし」と回答した者									
	事業主		役員		従業員		不明		計		事業主		役員		従業員		不明		計	
D	1	4%	2	8%	22	84%	1	4%	26	100%	3	17%	3	17%	12	66%	0	0%	18	100%
E	4	18%	6	27%	12	55%	0	0%	22	100%	5	63%	1	13%	2	24%	0	0%	8	100%
F	1	4%	1	4%	21	88%	1	4%	24	100%	0	0%	0	0%	4	100%	0	0%	4	100%
計	6	8%	9	13%	55	76%	2	3%	72	100%	8	27%	4	13%	18	62%	0	0%	30	100%

### 3条件のいずれかに該当する標準報酬月額の変及訂正処理が行われた記録のパターン別件数

条件1：標準報酬月額の変下げ処理と同日もしくは翌日に資格喪失処理が行われている。

条件2：5等級以上遡及して標準報酬月額が引き下げられている。

条件3：6ヵ月以上遡及して標準報酬月額が引き下げられている。



パターン	件数
A：条件1のみ該当	3.4万件
B：条件2のみ該当	48.9万件
C：条件3のみ該当	27.2万件
D：条件1と2の2条件のみ該当	2.6万件
E：条件2と3の2条件のみ該当	16.5万件
F：条件1と3の2条件のみ該当	2.6万件
G：3条件全てに該当	6.9万件
計	108.2万件

1条件のみ該当  
79.5万件

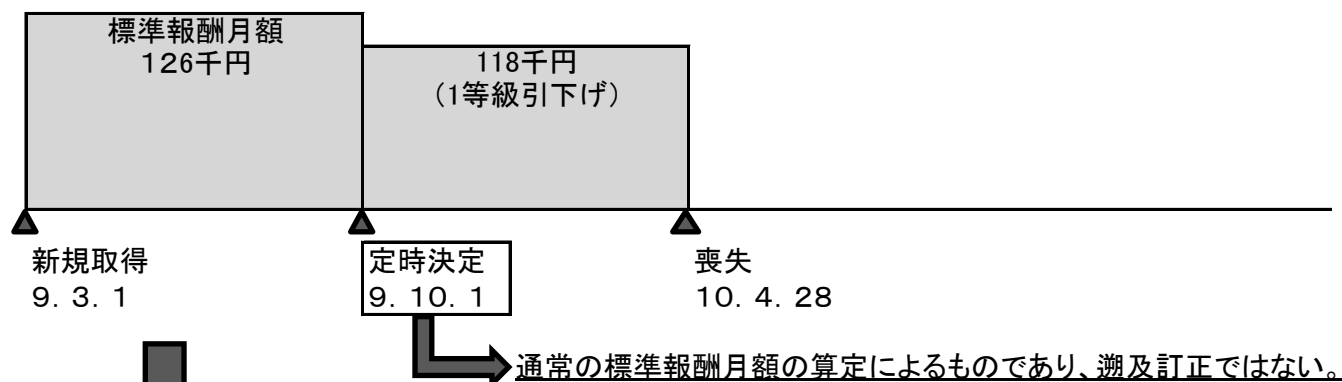
2条件のみ該当  
21.8万件

(注) 条件1該当(A+D+F+G=15.6万件)、条件2該当(B+D+E+G=75.0万件)及び条件3該当(C+E+F+G=53.3万件)を単純に合計すると、約144万件。

※ 性別の誤りを訂正するために、一旦記録を全て取り消して、訂正後に再度入力し直したケースの例

【別添2】

○ 訂正前(性別:女)



【性別訂正処理日(10. 12. 1)】

- ① まず、資格記録(加入期間の記録、標準報酬月額の記録)を一旦全て取り消し
- ② 次に、女→男へ性別を訂正
- ③ その後、取り消した資格記録(加入期間の記録、標準報酬月額の記録)を再入力

○ 訂正後(性別:男)

